

第1回 日本漢字能力検定 試験問題

氏名

[不許複製]

2級 (A)

解答には、「常用漢字表」に示された漢字の字体、読みを使用すること。旧字体での解答は認めない。

設問(三)と設問(四)の答えは別紙(答案用紙)の解答欄(Answer)に一つだけマークすること。※それ以外の設問はマークシート方式ではありません。

(一) 次の一線の漢字の読みをひらがなで記せ。(30) 1×30

- 1 新工場が稼働し始めた。
2 俊敏な動きで対戦相手を翻弄する。
3 対立候補を僅少の差で破った。
4 猫が塀を駆け上がる。
5 故国への思慕を募らせる。
6 強肩を買われて捕手に転向する。
7 社長のお相伴にあずかる。
8 政治家の言動を風刺して筆禍に遭う。
9 見渡す限り群青の空が広がる。
10 滋味豊かな山の幸が食卓に並ぶ。
11 かつての傲慢さを悔いる。
12 一刻千金の春宵に酒宴を張る。
13 貧困撲滅のための国際デーがある。
14 夢破れて鬱屈した日々を送る。
15 押収された麻薬は焼却処分される。
16 創業者は現社長の曾祖父に当たる。
17 同僚と大いに親睦を深めた。
18 一枚の写真が惨状を如実に物語る。
19 五輪四連覇の壮挙を成し遂げた。
20 市民の間に風説が流布する。
21 忌まわしい記憶がよみがえる。
22 原点に遡って考える。
23 なんとか世間体を繕った。
24 貴重書閲覧の許可を請う。
25 人を卑しめる言動に抗議する。
26 粗悪品を売りさばいて暴利を貪る。
27 遊休地の目立つ寂れた町だった。
28 最後に塩とこしように味を調える。
29 原稿用紙の升目を埋めていく。
30 話の接ぎ穂がない。

(二) 次の漢字の部首を記せ。(10) 1×10

- 例: 菜, 間, 門
1 艶
2 叔
3 煩
4 齊
5 甲
6 窮
7 衷
8 栽
9 亭
10 義

(三) 熟語の構成のしかたには次のようなものがある。(20) 2×10

- ア 同じような意味の漢字を重ねたもの (岩石)
イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの (高低)
ウ 上の字が下の字を修飾しているもの (洋画)
エ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの (着席)
オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの (非常)

次の熟語は右のア〜オのどれにあたるか、一つ選び、記号にマークせよ。

- 1 懇望
2 謹呈
3 不遜
4 遵法
5 籠城
6 慶弔
7 分析
8 免疫
9 披露
10 向背

(四) 次の四字熟語について、問1と問2に答えよ。(30)

問1 次の四字熟語の(1)〜(10)に入る適切な語を下の□の中から選び、漢字二字で記せ。(20) 2×10

- ア 外柔(1)
イ 玩物(2)
ウ 故事(3)
エ 進取(4)
オ 当意(5)
カ (6) 行賞
キ (7) 満面
ク (8) 妄想
ケ (9) 存亡
コ (10) 西走
かかん
ききゅう
きしよく
こだい
そうし
そくみよう
とうほん
ないごう
らいれき
ろんこう

問2 次の11〜15の意味にあてはまるものを問1のア〜コの四字熟語から一つ選び、記号にマークせよ。(10) 2×5

- 11 うれしさが顔一杯にあふれるさま。
12 無用なものを愛好してもともの目的を忘れること。
13 あちこち忙しく駆け回る。
14 生死の分かれ目。
15 手柄の大小に応じて報いる。

2級

(A)

この面の設問(五)〜(九)はマークシート方式ではありません。答えは別紙(答案用紙)に書くこと。

氏名

(五) 次の1〜5の対義語、6〜10の類義語を後の□の中から選び、漢字で記せ。□の中の語は一度だけ使うこと。

(20) 2×10

対義語

類義語

- | | |
|------|-------|
| 1 固辞 | 6 監禁 |
| 2 没落 | 7 抜粹 |
| 3 凡百 | 8 無口 |
| 4 潤沢 | 9 熟知 |
| 5 暫時 | 10 寄与 |

かいだく・かもく・こうきゆう
 こうけん・こかつ・しようろく
 つうぎょう・ぼっこう・ゆいいつ
 ゆうへい

(六) 次の一線のカタカナを漢字に直せ。

(20) 2×10

- 1 コウソンは体内で触媒の働きをする。
- 2 判決を不服としてコウソする。
- 3 子供が生まれてフヨウ家族が増えた。
- 4 大規模な景気フヨウ策を講じる。
- 5 卒業式でカイキン賞が授与された。
- 6 夏はカイキンシャツを着る。
- 7 宴会で羽目を外してスイタイをさらす。
- 8 名誉会長にスイタイされた。
- 9 山のハに月が懸かる。
- 10 包丁のハが欠けた。

(七) 次の各文にまちがって使われている同じ読み漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を記せ。

(10) 2×5

- 1 国税庁は、富有層を対象とする所得税調査で申告漏れ件数の増加を指摘し、追徴税額を公表した。
- 2 米国で、捜査中の警官が犯人の発放を受けたが、銃弾が警官バッジに命中したため命拾いした。
- 3 難病の娘の治療費として募った多額の金を自身のぜいたく品購入に流用した父親が詐偽容疑で逮捕された。
- 4 中国近世に作られた羅漢像の解体修理中に、頭部の空室から十四世紀当時の古い紙幣が見つかった。
- 5 欧州連合はその加盟国に金融財政を強いておきながら巨費を投じて斬新なデザインの本部ビルを新築した。

(八) 次の一線のカタカナを漢字一字と送りがな(ひらがな)に直せ。

(10) 2×5

〈例〉問題にコタエル。

答える

- 1 猛烈な吐き気をモヨオシた。
- 2 後進に道をユズル。
- 3 母校の名をハズカシメル戦績だった。
- 4 濃霧が視界をサエギッている。
- 5 クサイものに蓋をすることにした。

(九) 次の一線のカタカナを漢字に直せ。

(50) 2×25

- 1 飛び抜けたヘイコウ感覚が備わる。
- 2 結婚式にシュヒンとして招待される。
- 3 巻末に人名サクインがある。
- 4 巨額のフンシヨク決算が摘発された。
- 5 上司が部下にバセイを浴びせる。

6 小型センパクの操縦免許を取得する。

7 ケイショウを略して氏名を記す。

8 ごコウハイの程お願い申し上げます。

9 甘美な旋律にミワクされる。

10 過払い金のヘンカンを求める。

11 コウリョウとした原野が続く。

12 涙ながらにジヒを乞う。

13 コーヒーをこぼして服にシミが付く。

14 気ばかりアセってはかどらない。

15 赤ん坊にウブユを使わせる。

16 スズの鳴る音がする。

17 カタワらの椅子に腰掛ける。

18 切り立ったガケを登る。

19 学界の定説がクツガエった。

20 カマモトを訪れて陶芸を体験する。

21 周りから無能とサゲスマれる。

22 友と別れの杯をクミ交わす。

23 ツメに火をともす。

24 座右のメイ。

25 窮鳥懐に入ればリョウシも殺さず。